

なごや東版



庭の花
滝 伸子

ニュース、情報は下記へ
社 会 部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

瀬戸支局 〒489-0809
瀬戸市共栄通4-8
0561-82-3121 Fax 82-5316
日進通信部 〒470-0113
日進市栄2-214
0561-74-2002 Fax 74-2003
春日井支局
0568-81-2036 Fax 81-2797
犬山通信局
0568-61-2612 Fax 61-2613
小牧通信局
0568-72-1177 Fax 72-6530

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax 221-0819
Eメール

center@chunichi.co.jp
掲載写真を購入希望の方は
最寄りの中日新聞販売店へ

ひまわり12

- 9.00 時代を超えた
クルマたち
- 11.00 モット!じもと
- 4.30 東海の肖像
- 5.45 〇みよしTODAY
- 6.30 〇とよたNOW
- 7.30 Weeklyながくて
- 8.45 ここに住んだら?
建物探偵

長久手の会社 客に考える楽しみ提供

仮想現実（VR）バーチャルリアリティの技術をビジネスに生かそうという取り組みが、この地域でも広がっている。中古不動産の改修やPRを担う長久手市の「リニューアル」は、物件のリフォーム案をVRで体験してもらおうサービスを提供。日進市の愛知牧場も臨場感あふれる映像で、観光客を呼び込もうとしている。

（森若奈）



VRを見るための2種類のゴーグルを紹介する白川さん＝長久手市内で

「中古物件をそのまま中古のまま、もしくはま三六〇度撮影して見せても、お客さんは『へえ、すごい』で終わってしまう。そこで、リフォーム後の室内もセットで体感してもらえようとした」

当初はVR作成料が一件あたり十万元以上したが、不動産会社に撮影を任すなどして、一カ月あたり一万四千九百八十円（物件二件分）から利用できるようになった。

愛知牧場も活用

VR技術は、愛知牧場でも活用されている。同牧場は、敷地内六カ所の風景を楽しめるVR専用サイトを昨年四月にオープンした。その画像をインターネット上に掲載する。一段は入ることができない牛小屋も、三六〇度見渡すことができる。

牧場の担当者は「菜の花は咲いていない時期にも見られる。VRがあることで、牧場がどんな場所か直観的にイメージしてもらえる」と話している。

VR 物件リフォーム体感



①中古物件のリフォーム後をVR技術で見た時のイメージ＝リニューアルストア提供
②VR技術でスマホに映し出された愛知牧場の菜の花畑



「改修の前と後を両方見せることで、リフォームのイメージを壁紙にしよう」と、購入を前提にした前向きな会話が生まれやすい」と白川さんは語る。